

第11期生涯学習分科会の検討課題について

第11期生涯学習分科会の検討課題について(第111回～第115回の議論を踏まえて)

- 1. デジタル社会における急激な社会の変化の中で、社会的包摂を実現するために生涯学習・社会教育が重点的に果たすべき役割は何か。**
 - ・誰一人として取り残されることのない社会を実現するために重視する機能
 - ・デジタル・ディバイド解消のためにどのような取組が必要で、生涯学習・社会教育施設に期待されることは何か
- 2. これからの生き方を豊かなものにしていくために、特に学校教育を終えた若者が自ら学ぶ必要があるリテラシー・スキルと有効な育成方策について。**
 - ・今後も社会で活躍していくために必要なリテラシー・スキル(創造性など)
 - ・学びの必要性を認識していない人々を学びに向ける動機づけ、仕組み
- 3. 生涯学習・社会教育が持続可能な地域社会を形成・維持していくために、学びの過程はどのようにあるべきか。**
 - ・社会の閉塞感や活動の制約が増す中で、生涯学習・社会教育関係者の果たすべき役割
 - ・生涯学習・社会教育が持つ社会的意義や公共性とは何か
 - ・地域における各コミュニティ同士や他の共創主体との連携の在り方
 - ・個人や地域社会のウェルビーイングを支える場としての生涯学習・社会教育基盤の在り方(学び合い、教え合い)